学校番号	403

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	『書Ⅱ』（光村図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰの授業で学んだことを発展させて、書道Ⅱではさらなる自己表現の幅を広げていきましょう。
・漢字の五書体、仮名に至るまで様々な書体を体験し、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことができるようになることを目指します。
・身近にある題材や自らの思いや感動を表す語句を選んで表現し、芸術的な表現を高めることを目指します。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に興味をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・ワークシート ・レポート	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・レポート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		

1学期	鑑賞		○			○	a：身近な前年度の生徒作品に関心を持ち、積極的に作品を鑑賞しようとしている。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・ワークシート
	原初の古典	・甲骨文字 ・木簡	○	○			a：甲骨文字、木簡など原初の古典の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：楷書の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	五書体	・篆書 ・隷書 ・草書	○	○			a：書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:各書体の字形や線質の違いを理解し、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
2学期	漢字仮名交じりの書	・線質、紙面構成のトレーニング ・修学旅行の思い出 ・相互批評会	○	○		○	a：線質、紙面構成について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 b：線質や構成の違いによる効果を理解して表現を工夫している。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品 ・レポート
	絵手紙	・顔彩の使い方 ・	○			○	a：線質や字形の変化、顔彩による表現について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組んでいる。 d：自らの感情に基づいた作品の意図を明確にし、表現を工夫している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品 ・レポート
	鑑賞	・書と抽象絵画	○				a：書の魅力や書以外の抽象絵画との比較などから書への興味関心を持っている。	・観察 ・ワークシート
3学期	仮名の書	・色紙	○		○		a：仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 c:基礎的、基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。	・観察 ・ワークシート ・提出作品
	刻字	・文字の選定 ・作品の構想 ・彩色に至る総合的な創作活動	○	○			a：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 c：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付けている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品

	作品発表	・2年間の集大成としての作品制作 ・相互批評会		○		○	b：２年間の集大成としての自らの表現を工夫している。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・観察 ・ワークシート ・提出作品

※表中の観点について

a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫　c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※全ての観点について評価するが、学習内容で特に重点的に評価する観点について○を付けている